

収益用不動産の売買、仲介、賃貸管理を行う資産運用会社・武蔵コーポレーション
不動産投資のノウハウをQ&A形式で分かりやすく解説！
「利益と節税効果を最大化するための収益物件活用Q&A50」
 平成28年7月29日(金)発売

武蔵コーポレーション株式会社(本社:埼玉県さいたま市、代表取締役:大谷 義武、以下武蔵コーポレーション)は、収益用不動産の売買、仲介、賃貸管理を行う資産運用会社です。この度、弊社代表取締役である大谷が著書「利益と節税効果を最大化するための収益物件活用Q&A50」を、平成28年7月29日(金)に発売いたします。

大谷5冊目の著書となる本書は、これから物件を購入予定の方、融資を受ける方法を知りたい方、物件取得後の管理・運営ノウハウを学びたい方、効果的な税金対策に興味がある方、物件の最適な売り方を知りたい方に向けた不動産投資の実践書となっております。

不動産投資を行う際に多くのオーナーの方が直面する、「一棟ものと区分所有、どっちが有利?」「適切なりフォーム&原状回復費用の見極め方は?」「余命3カ月で物件を買っても相続税対策になる?」といった疑問や悩みに対する答えを、Q&A形式で提示しています。

武蔵コーポレーションは創業からわずか11年で売買実績600棟、管理戸数8,000戸を達成しており、大谷が現場経験を通して得た不動産投資に関するノウハウが詰まった一冊です。

■書籍概要

「利益と節税効果を最大化するための収益物件活用Q&A50」

著者 : 大谷義武
 定価 : 1,500円(税抜き)
 仕様 : 四六版単行本・ソフトカバー
 頁数 : 本文384ページ
 発行 : 幻冬舎
 ISBN : 978-4-344-97441-8
 発売日 : 平成28年7月29日(金)
 特設サイト http://www.musashi-corporation.com/lp_book4/

■目次

序章 : 集積物件の活用で、会社と個人のお金を未来に残す
 第1章 : 買うべき物件、買ってはいけない物件を見極める 物件取得編Q&A
 第2章 : 長期・低金利の好条件で融資を引き出す 融資編Q&A
 第3章 : 自己・トラブルをスムーズに解決して機会損失を防ぐ 管理運営編Q&A
 第4章 : 効率的なタックスマネジメントで残り最大化する 税金編Q&A
 第5章 : 物件の最適な売り時と売り方を見極める 出口戦略編Q&A



■著者プロフィール



大谷義武(おおやよしたけ)

昭和50年 埼玉県熊谷市生まれ。
東京大学経済学部卒業後、三井不動産株式会社入社。
商業施設、オフィスビルの開発運營業務に携わる。
平成17年12月、さいたま市において武蔵コーポレーション株式会社設立。
埼玉県を中心とする一棟もの収益用不動産の売買・仲介、賃貸管理に特化した事業展開。
600棟以上の売買実績をもち、「インカムリッチ」を対象とした不動産による資産形成のサポートを行っている。
また、販売後の顧客間における情報共有、交流の場として「武蔵コーポレーションオーナーズクラブ」を主宰。
定期的に勉強会、懇親会、旅行を開催している。自らも多くの投資物件をもつ投資家。

■武蔵コーポレーション株式会社

武蔵コーポレーション株式会社は平成17年に創業し、個人のお客様がアパートやマンションといった収益用不動産に抱えるニーズに対し、収益用不動産再生(売買)事業、収益用不動産仲介事業、賃貸管理(プロパティマネジメント)事業を展開しています。資産形成および資産保全のお手伝いにより、お客様の将来の生活における経済的安定、ひいては心の安定、人生の安定を提供いたします。

■会社概要

社名：武蔵コーポレーション株式会社

創業：平成17年12月

代表者：代表取締役 大谷 義武

本社：埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-7-5 大宮ソニックシティビル21F

業務内容：収益用不動産の売買・仲介・賃貸管理

売上：3,615百万円(平成27年8月末現在)

経常利益：262百万円(平成27年8月末現在)

累計売買契約件数：600件

管理戸数：7,792戸(平成28年6月末現在)

ホームページ：<http://www.musashicorp.jp/index.php>